## 事業開始時の写真

ネパール連邦民主共和国「カブレパランチョウク郡における農業振興を通じた被災地復興 支援事業 (第2年次)」

(特活) AMDA 社会開発機構



標高 1,000m を超える丘陵地に複数の集落が 点在している



2015 年 4 月の大地震で、シパリチラウネ行政村では 48%、ワルティン行政村では 98%の家屋が 全半壊した



98%の世帯が農業に従事しているが、市場向け作物を栽培・販売している世帯は1割にすぎない



水牛のミルク販売で収入を得ている世帯も あるが、初期投資が大きいことから、貧困層 が容易に取り組める手段ではない